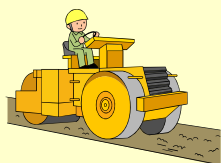


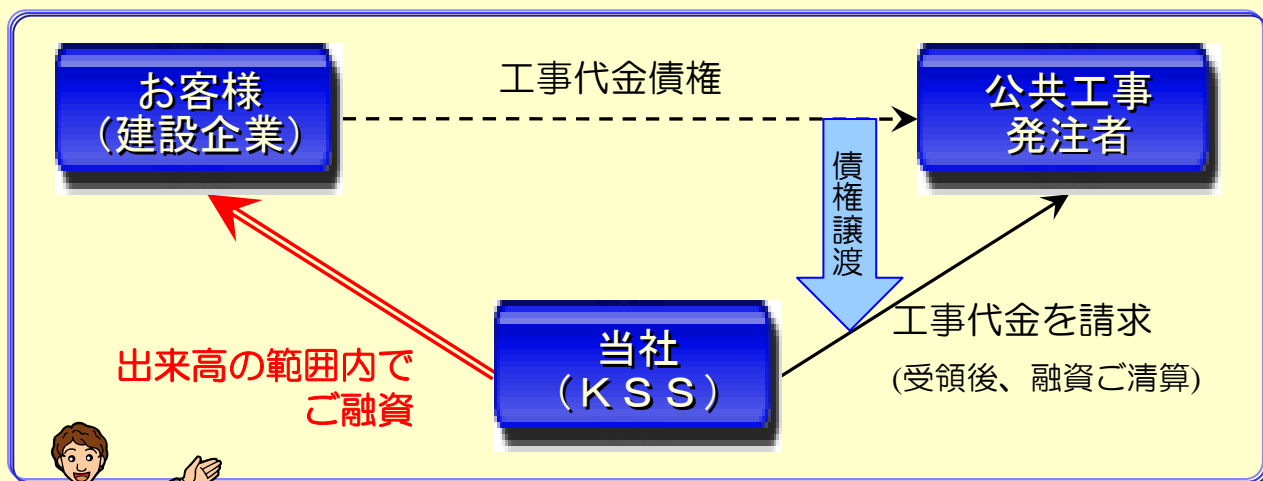
公共工事代金債権担保融資



ご案内



公共工事代金債権を担保に、株式会社建設総合サービス (KSS) が出来高の範囲でご融資します。



3つのメリット

(財) 建設業振興基金の制度を活用することで、金利や事務経費に**助成金**が支出され、**低利**で借入できます。

連帯保証人等は不要 (※)。既存の金融機関借入枠も温存できます。
(※) 工事代金債権の譲渡と約束手形の差入れをいただきます。

経営事項審査の**Y評点アップ**につながります。

※負債回転期間の負債合計から当該借入金を控除できます。



お問い合わせは

西日本建設業保証
グループ

株式会社 建設総合サービス

貸金業登録番号 大阪府知事(2)第12785号

〒550-0012 大阪市西区立売堀2-1-2 建設交流館

TEL:06-6543-2848 / FAX:06-6543-2849

<http://www.wingbeat.net>

公共工事代金債権担保融資とは

どんな融資ですか？

地域建設業経営強化融資制度をご利用の際、建設企業さまが、当社への公共工事代金の債権譲渡を条件に、出来高の範囲でご融資します。

対象工事は？

- 国・地公体・公共性のある一定の民間工事（病院・福祉施設等）等の発注者が本制度での債権譲渡を認めていること。
- 工事出来高が50%以上であること。
- 低入札価格調査の対象となっていないこと。
- 請負建設企業が資本金20億円以下または従業員数1,500人以下であること。



申込から何日で借入できますか？

申込後2～3週間程度です。工事進捗と資金繰りのタイミングを勘案した上で、当社に融資可能日をご相談ください。

何回利用できますか？

出来高に応じて複数回ご利用になれます。

いくら借入できますか？

融資限度額は、当社出来高確認額－前払金等受取済金額－違約金相当額です。融資金額はこれに通常90%程度を掛けた額となります。

金利・手数料は？

助成制度あり！

【融資年利】 年利2.0～4.5%

…助成金で年利約1%のお利息を後日返金します。

【事務手数料】 原則10,500円

…助成金で後日全額返金します。ほか、これを含めて最大3万円までの事務経費助成を行います。

【出来高確認費用】 10万円程度 ※融資が行われなければ理由を問わず実費を申し受けます。

…助成金でほぼカバーされ、通常請求しません。

出来高確認はどのように行うのですか？

原則、当社指定の外部査定機関が行います。貴社専用に設置したウェブサイト(電納ASPer)に指定の出来高資料データ(出来高報告書、写真等)を登録していただき、これを当社と査定機関が閲覧して現状を把握し、査定機関が工事現場に実地確認を行うなどして出来高を確認します。

お申込からご融資返済まで

STEP1



お申込書類のご提出



所定の審査

書類提出

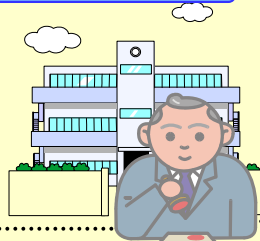
STEP2 債権譲渡手続

債権譲渡契約・承諾申請書類お渡し

発注者に債権譲渡承諾申請

債権譲渡の承諾

※発注者により譲渡契約
と承諾申請が前後します



承諾

STEP3 出来高確認

出来高査定書類ご提出

書類調査・現地調査

現時点での出来高確定



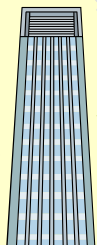
STEP4 ご融資(手形貸付)



貸付書面の交付・手形(当社様式)と融資基本約定書等の提出

ご融資

STEP5 工事完成・ご返済



工事完成→当社に完成を連絡→当社が工事代金請求

当社に工事代金入金→ご融資の返済処理

債権譲渡契約に基づき、残金をご清算

ご融資計算例

ご融資計算例 請負金額1.5億円,出来高80%,前払金額6千万,違約金10%,
融資年利3.5%,融資期間60日,出来高確認費用無料

- ①債権譲渡額：1.5億円－6千万円（前払金）＝9千万円
- ②融資限度額：当社出来高確認額(1.5億円×80%)の1.2億円
－前払金額6千万円－違約金相当額1千5百万円＝4千5百万円
→融資金額は約9割の約**4,050万円**となります。
- ③実質年率
 - (1)助成金返金前（融資実行時点）・・・**3.67%**
【利息】4,050万円×3.50%×60日／365日=233,013円(a)
【事務手数料】10,500円(b)
 - (2)助成金による返金後・・・**2.11%**
【金利助成】（例）73,232円(c) ※助成金利を1.1%分と仮定（助成金利は金利情勢等によります）
【事務経費助成】（例）30,000円(d)
【ご利用者の実質負担額】
・実質負担額（(a)+(b)-(c)-(d)）=140,281円

お申込にあたって

- 審査の結果、お客様のご希望に添えない場合やご融資できない場合があります。
- 利息・事務手数料はご融資時に差し引きさせていただきます。利息は当社への工事代金入金時点で残り期間がある場合、相当分の利息を、工事代金残金とともにお返しします。
- 助成方法は、出来高査定費用はご融資実行を前提に当社立替（無料）とし、金利と事務経費助成については、当社が助成金受領後、お振込みします。
- 融資基準の詳細
 - ・貸付方法・・・手形貸付（当社所定様式の約束手形）
 - ・遅延損害金・・・年利14.0%
 - ・返済・・・公共工事発注者からの工事代金支払による一括返済

お申込書類 [例]

- ・融資申込書（兼情報相互提供についての同意書）
- ・工事代金債権担保融資 同意書
- ・工事請負（変更）契約書（写）
- ・工事履行報告書等 ※出来高5割以上の確認
- ・履行保証証書（写）※履行保証の内容確認
- ・納税証明書（国・府県・市町村 各写し）
- ・本人確認書類（ご担当者の運転免許証等）
- ・前払金・中間前払金保証証書（控）,部分払を受領したことが確認できる書類
- ・（履行ボンドの場合）履行保証先の同意書
- ・印鑑証明書（発行後1ヶ月以内のもの）

- ★当社が書式をお渡しするもの
 - ・債権譲渡承諾依頼書・承諾書
 - ・債権譲渡契約証書
 - ・支払状況・支払計画書
 - ・融資取引基本約定書
 - ・約束手形 ※借入用

- ★出来高確認のための書類
工事費構成書か代金内訳書,設計図書の一部,特記仕様書,施工計画書,写真,出来高報告書等